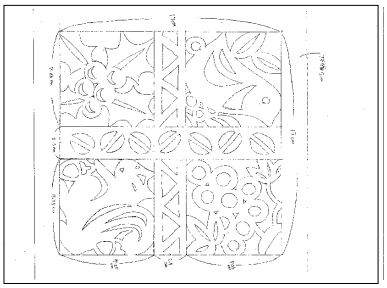
アドベントクラフト⑥　ティッシュBOXでステンドグラス風飾り

クリスマスといえば教会、教会といえばステンドグラス。
手軽なティッシュの空き箱と画用紙とセロハンで、クリスマスらしいステンドグラス風な飾りを作りませんか？
窓の前に飾ったり、LEDライトで中から照らしたり。あたたかみある灯りで癒しのクリスマスを。

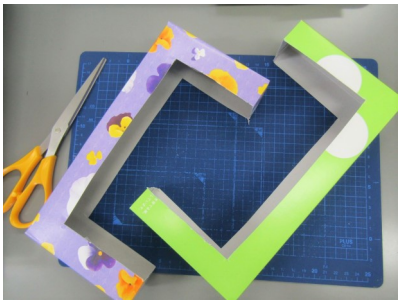
用意するもの



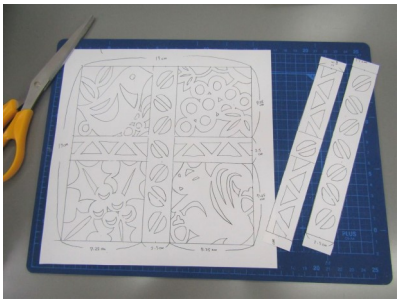
元になるステンドグラスの図案（A4サイズ）
↓
一番後ろのページに今回作った図案のサンプルがあります。

ティッシュの空き箱　2つ
画用紙　黒・緑・紺
セロハンタイプの折り紙　4～5色
箱を装飾する包装紙や布
テグス糸
木工用ボンド
テープ
ライトを仕込む場合は　吊り下げ用LEDライト　1つ

作り方



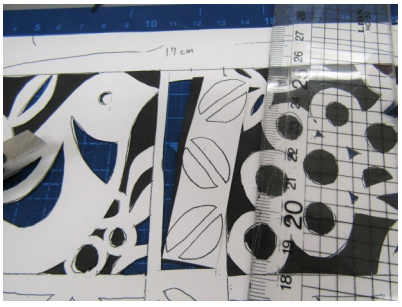
ティッシュボックスの長辺と短辺2ヵ所のフチ2.5cmを残してコの字型に切り抜く。
それを2つ用意する。(写真参照)



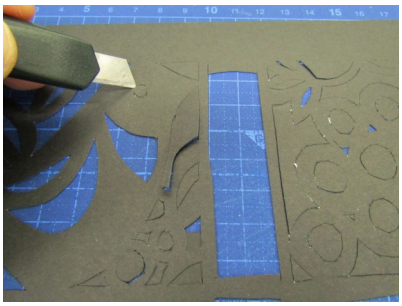
A4の紙の幅の正方形で図案を用意する。自分で描く時は、フチに2cm、真ん中にクロスする幅2.5cm程度の帯があるように描く。(写真参照)
3枚コピーして、本体の四角と、タテ・ヨコの帯を切り抜く。

切り抜いた図案と同じ大きさで、画用紙を用意する。
正方形図案の大きさで、黒の画用紙1枚。
クロスの帯の大きさで、黄緑と紺色を各1枚。

図案と画用紙を重ねてずれないように留め、2枚一緒にカッターで切り抜いていく。
下の画用紙は、一度に切り抜けなくても、カッターの切り後が付けば大丈夫。切り残しが無いように、上の図案の切り抜いたところは取り除いていく。



クロスする帯が乗る部分は、フチだけ残して帯内側にあたる部分を大きく切り抜いてOK。



図案通りに一通り切り抜いたら、上の図案を取り外して、下の画用紙の切り込み跡を頼りに、切り抜けていないところにカッターを入れる。

帯もそれぞれ図案と画用紙を重ねて切り抜く。

正方形の本体と帯2本の3つの切り抜きが完成。

切り抜いた図案の上にセロハンを重ねて、貼る大きさに切り抜いていく（まだ貼らない）。

切り抜いたセロハンを、図案の裏から、図案裏に木工用ボンドを塗って貼り付ける。
※セロハンの方にボンドを付けると、ステンドグラスになる部分にボンドが大きくはみ出してしまうので、図案裏の方にボンドを付けて、セロハンを乗せるように置く。

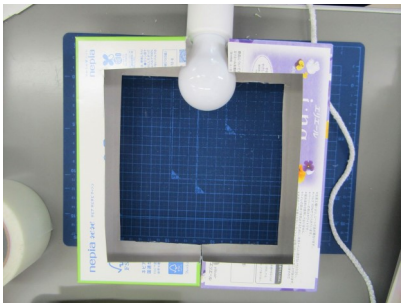
別の色もそれぞれ同じように切り抜いて、図案の裏から貼っていく。
色を重ねるところは2枚重ねで、重ねたくないところはそれぞれで貼る。

本体と帯のそれぞれにセロハンが貼れたら、本体に帯を貼っていく。

クロスする下になる方を先に、外側になる方を後に貼る。

ステンドグラス部分　完成。

コの字に切り抜いておいたティッシュボックス2つをテープでつないでロの字にする。



つないだ上の部分に切り抜きを入れて、LEDライトをはめ込む。はめ込んだ部分は、切り抜いたティッシュボックスの残りのボール紙で閉じて、テープなどでしっかり固定する。

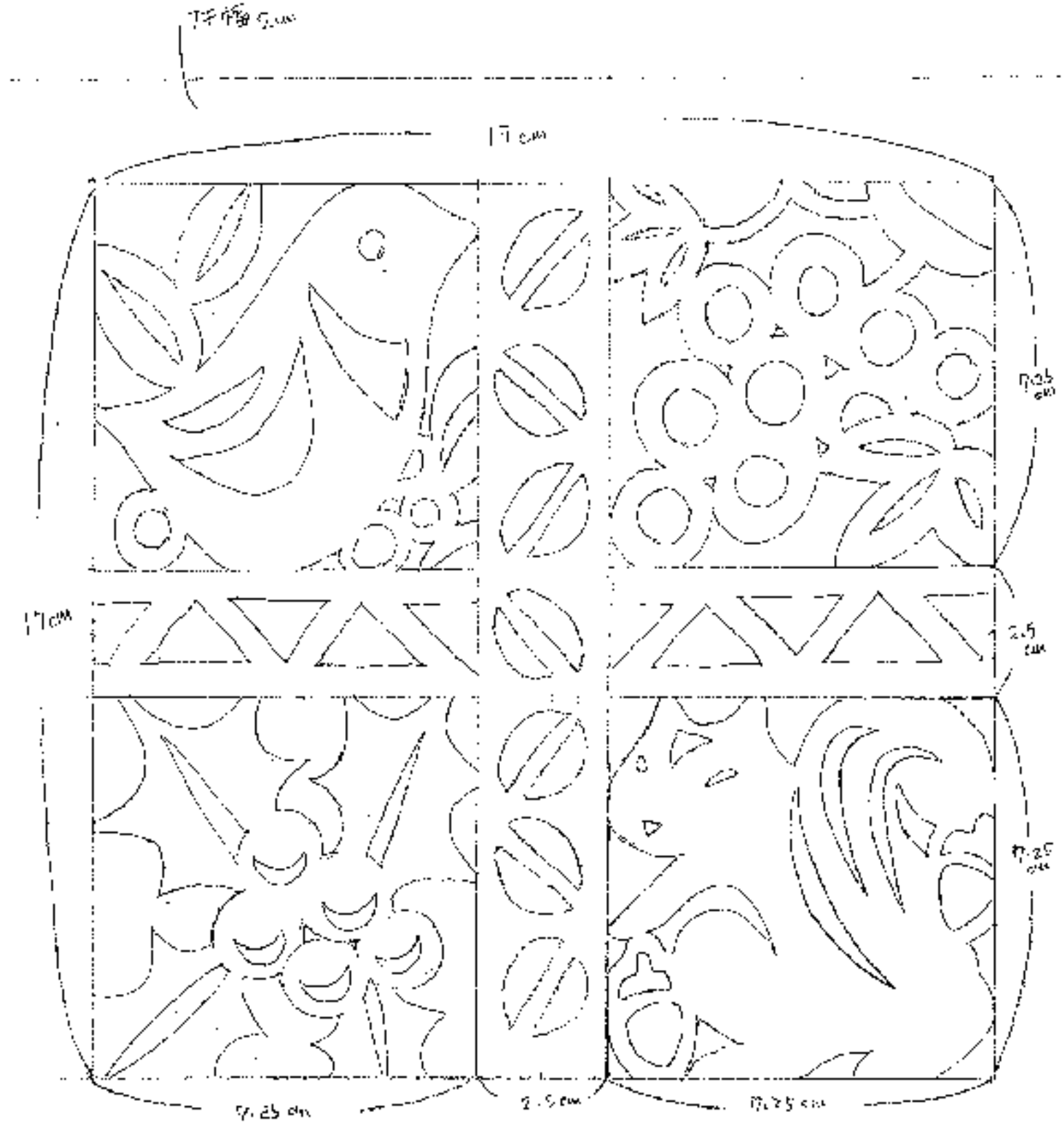
ロの字のティッシュボックス部分に、包装紙を貼ってお化粧する。

表側になる面のフチに、両面テープでステンドグラスを貼る。

裏側になる面も、周りと同じ包装紙を貼ってふさぐ。
※窓前に吊るす場合は、光を取り入れられるように、この面を透明セロハンでふさぐ。

完成。
クリスマスモチーフを一緒に吊り下げても。

できあがり

今回つかったセロハンは、5色入りのものでしたが、重ねたり工夫しながら貼ると、十分カラフルな作品になります。
ティッシュの箱と紙とセロハンと100円均一ショップのLEDライト。あとはカッターとボンドがあれば、手軽にお家にステンドグラスが付けられます。
クリスマスシーズンではなくても、いろいろな季節にあったステンドグラスを作ってみてくださいね。

ステンドグラス図案　サンプル